

ナカログ

Winter.
2010
Vol. 25



人とつながる「一歩」
を応援します。

元気な中区を作るために、まわりの人とつながる活動に参加しませんか？
趣味のサークル、趣味や特技を生かせる活動、外国人をサポートする活動など…なか区民活動センターでは生涯学習や市民活動の情報を提供しています。

2
・
3
P

講座・イベントリポート

オフタイム充実宣言 “横濱のJAZZを嗜む流儀”
第3回なか区民活動センター祭り～みんなの活動交歓会～

4
P

が ら が ら
学・楽・学・楽ぽんっ！活動の達人にインタビュー
中区おもちゃのドクターネットワーク金子安男さん

5
P

なか区民活動センター登録団体紹介

インドケララ州と交流「世界の地域から企画 GRIP ケララ社」
人にやさしいまちづくり「横濱ジェントルタウン倶楽部」

6
P

なか区民活動センターの使い方を写真付きでご紹介
センター活用大戦術！今回は「活動情報交差点コーナー」

7
P

なか区民活動センターのさまざまなシーン
なか区民活動センターの風景



「オフタイム充実宣言!! 横濱の JAZZ を嗜む流儀」

(10月14日・21日・28日 3回シリーズ)

横浜とジャズの関わりを歴史的に捉え、ジャズを聴いたり、実際に演奏する際の楽しみ方、さらに地域のジャズイベントでボランティアとして関わる方法を講座内容に盛り込みました。

●参加人数

10月14日(水) 12人
21日(水) 11人
28日(水) 9人



なか区民活動センターのホームページで
横浜市内のジャズに関する情報を
見ることが出来ます♪



講座記録「横浜と JAZZ のつながりを通して学ぶ JAZZ 入門講座」

10月14日(水) 18:30～20:30 なか区民活動センターミーティングエリア

講師：柴田 浩一氏「横浜 JAZZ プロムナード」アーティスティック・ディレクター

講座内容：

日本にジャズが持込まれ、普及する歴史を横浜、中区の街なみの変遷に合わせて解説していただきました。大正から昭和にかけて時代のジャズシーンを名曲とともに振り返り、昭和8年にできた野毛のジャズ喫茶「ちぐさ」、進駐軍とともに広がったジャズクラブなど、街の風景にジャズが入り込んでいく様子がわかる内容でした。

講座記録「JAZZ 演奏を趣味にする極意を学ぶ」

10月21日(水) 18:30～20:30 なか区民活動センター研修室1・2

講師：中村 誠一氏 サックス奏者

講座内容：

JAZZ を奏でる楽器についての講座。楽器や指導を受ける時の先生、練習場所などを選ぶコツを学ぶことができました。楽器購入の際には、演奏を指導してくれる先生と一緒に選ぶことが望ましいといったアドバイスも講師からコメントしてもらいました。

講座記録「JAZZ イベントでボランティアをする方法」

10月28日(水) 18:30～20:30 なか区民活動センター研修室1・2

講師：加藤 寛 氏 YOKOHAMA 本牧ジャズ祭実行委員会

岩波 徳和氏 YOKOHAMA 本牧ジャズ祭実行委員会

山岸 秀之氏 横浜ジャズプロムナード実行委員会

講座内容：

中区内の本牧ジャズ祭や横浜ジャズプロムナードで運営ボランティアとして参画する方法が学べる内容でした。1994年の本牧ジャズ祭に活躍したボランティア達を紹介したドキュメンタリー(tvk)をもとにボランティア募集からセクション分けと事前説明会など、舞台裏の取組みを紹介してもらいました。JAZZ が街やそこに集う人を元気にすることに賛同しているボランティアについて横浜ジャズプロムナードをもとに説明していただきました。

第3回なか区民活動センター祭り～みんなの活動交歓会～

12月5日(土) 10時～15時30分、第3回なか区民活動センター祭りを開催しました。センターのミーティングエリア・研修室Ⅰ・研修室Ⅱに於いて、21の団体が展示・物販・体験ワークショップなど多彩な出展を行いました。

今回のなか区民活動センター祭りのテーマは「みんなの活動交歓会」。すなわち団体間の交流が目的です。雨で一般来場者は多くありませんでしたが、ミーティングエリアでは互いの展示を見て質問をするといった光景が多く見られ、交流という目的は果たされたように思いました。ミーティングエリアでは、活動紹介展示・海外支援物品の販売・絵手紙の展示・PCを駆使した展示・省電力体験展示…など、それぞれの団体の個性で溢れていました。



交流しました

研修室1, 2及びミーティングエリア奥の3か所の体験コーナーでは、立体写真体験・ピンホールカメラ体験・デコパージュ作り・PCでカレンダー&カード作り・親子絵画教室・研究発表・モーター工作・シュシュ作りなどの体験が行われました。絵画教室やピンホールカメラ体験には親子、立体写真には高齢者の方、手作り体験には若い女性たち…とそれぞれ幅広い年齢層の方が参加していました。

16時から、なか区民活動センター登録団体のための「交流会”もなカフェ”」を開催しました。かながわ開発教育センターの小野行雄さんをファシリテーターに迎え、問題解決ワークショップを行いました。初顔合わせの人も多い15団体計26名が参加し、最初はよそよそしい雰囲気もありましたが、アイスブレイキングや団体紹介のプログラムを通じて、次第に打ち解けていったように見受けられました。

問題解決ワークショップでは、団体活動の悩みや解決の手助けとなる意見が続々と出されました。その結果は、なか区民活動センターホームページで公開しています。是非見てみてください。



がらが学学学 ぼんっ!

活動の達人にインタビュー



皆さんは、生涯学習・市民活動などに興味を持たれたことがありますか？こちら「学学学学ぼんっ！」では、市民活動や生涯学習の活動の達人に、活動のヒントになるお話を聞かせていただいています。

今回は、中区おもちゃのドクターネットワークやその他の活動で大活躍中の金子安男さんにお話を伺いました！

Q. 金子さんは、中区おもちゃのドクターネットワークの代表者として活躍されていますが、そちらでは具体的にどんな活動をされているのですか？

A. 毎月ほぼ1回、中区内の地区センターやコミュニティハウスなどで、小学校低学年以下の子どもたちを主な対象に、壊れたおもちゃを直す活動をしています。その活動を通して、子どもたちやその親御さんたちに物の大切さを感じていただけたらと思っています。

Q. 活動を始めたきっかけは何だったのでしょうか？

A. リタイア後、地区センタースタッフになったことや「中区の生涯学習講座」をきっかけに、自分がやりたい活動はグループを作ってできるという事や、地域で利用できる施設について学ぶことができました。微力ながらも、社会のために何かしたいと思っていたのですが、ちょうど「おもちゃの病院」の事を知り、これならできると思いました。その後、相談をさせていただいた野毛地区センターで「おもちゃの病院」に関する講習会を企画して下さることになり、そこへ出席した受講生たちでグループを立ち上げたのが始まりです。

Q. なるほど。活動を始めるにあたって、既に活動しているグループに入るのではなく「自分たちで立ち上げる」という選択をしたのですね。それでは、活動する上での苦労や喜びもまた大きいのではないのでしょうか？

A. そうですね。持ってきたおもちゃが直らなかった時は、こちらも本当に辛いですし、落ち込んでしまいます。でも、おもちゃが直った時の子どもたちの笑顔は本当に素直で可愛らしくて、「やっていてよかった！」と心から感じます。メンバーの方々もみんな同じ気持ちではないでしょうか。

Q. 他にも色々な活動をされているとのことですが、簡単にご紹介いただけますか？

A. これといって大したことをしている訳ではないのですよ。NGO 団体で簡単な作業のお手伝いをしたり、おもちゃを直す活動を個人的にも行っていたり…後は、運動の為に社交ダンスをしたりもしています。

Q. 12月には、なか区民活動センター祭りの交流会にもご出席いただきましたが？

A. 他の活動をしている団体の方々と話ができるいい機会でした。ただ、せっかくなのでもっと突っ込んだ話をしてみたかったですね。次回もぜひまた参加したいと思います！



1月～3月 おもちゃ修理の予定

- | | |
|--------------------|------------------------|
| ・1月24日(日) 本牧地区センター | ・3月28日(日) 仲尾台コミュニティハウス |
| ・2月28日(日) 野毛地区センター | ※時間はいずれも10:00～15:00 |

※メンバーも募集中！まずは、上記の活動時間に活動場所へお気軽にお越しください。

世界の地域から企画 GRIPケララ社

活動を読み解くためのキーワード：【国際交流】

登録 No. なか - 120A 代表 島岡 光一 E-mail アドレス gripkerala6620@yahoo.co.jp
 ホームページ <http://www.gripkerala.com/>

「なか区民活動センター祭り」に楽しく参加して

なか区民活動を利用している皆さん、そして横浜市の皆さん、コンニチハ。

先日はセンター祭りで、参加団体の方々と楽しく交流させていただきありがとうございました。理事・会員を代表して厚くお礼申し上げます。

私たちケララ社は、横浜と縁の深いインドはケララ州との友好・親善を深めている NPO 法人です。世帯はごく小さい団体ですが、学部、倶楽部、スタデーツアー部、広報・営業部の4つの部を置いて、それぞれが家族のように楽しく活動しております。年代は大学生から前期高齢者まで、活動は月1回の理事会で語り合いながら決めております。

主な活動は、在日ケララ州の人たちの祭り「ケララフェスティバル」協賛協力、NPO 祭参加、ケララの子供たちの支援活動、ケララ州への交流学習ツアー、英会話などの学習会、ケララカラカレー教室、ニュースレター発行などが主なものです。特に在日ケララ州の人たちの団体ニホンカイワリの皆さんとは友好を強くしております。横浜とインド・ムンバイとは姉妹都市の関係でもあり、去年は横浜インドセンターも設立されて交流はより強まっております。

私たちケララ社も今後ケララ州との交流・友好をさらに深めたいと思っております。

皆さんと、またお会いすることを楽しみにいたしております。

横濱ジェントルタウン倶楽部

活動を読み解くためのキーワード：【福祉】【まちづくり】

登録No. なか - 123A 代表/加藤昇一
 E-mail アドレス/info@yokohama-gentle.jp
 ホームページ <http://www.yokohama-gentle.jp/>
 TEL:045-681-3877 FAX:045-681-2922



触る地図を持ってまちへ出よう！ いろいろなことを発見しよう！

横濱ジェントルタウン倶楽部の目標は、人にやさしい街、誰もがでかけたくなる街づくりです。街や施設のあら探しではなく、街の魅力の発見とPR、人々の交流に力を入れています。

街へ出るきっかけになればと、これまで、横浜都心部や横浜駅の「触る地図」づくり、店や飲食店を取材しての横浜の魅力スポットの紹介、「ぬくもりピンゴラリー」などの商店街での交流イベント、横浜シティガイド協会と連携してのガイド付きまち歩きなどを行ってきました。また、困っている人に声をかけようというテーマでイラスト主体の小冊子を作成し、小学校へ出向いての出前教室も行っています。

今年は、NPO 法人の取得をめざしています。今後も、これまでと同様の活動をしながら、バリアフリー観光の推進など、新しいことにも取り組みたいと思います。

メンバーには障害のある人たち、NPO や市民ボランティア、まちづくりの専門家、関内駅周辺の商店街など、多様な人がいるのが特徴です。障害のある人たちも主体的に活動し、建設的な意見を出します。違う立場の人がお互いに手をだしあいながら、いろいろなことに挑戦しているので、いろいろな発見があって楽しいですよ。あなたも参加してみませんか？



センター活用大戦術



なか区民活動センターの使い方 その③ ”活動情報交差点コーナー”

今回は、なか区民活動センターミーティングエリアにある”活動情報交差点コーナー”をご紹介します。こちらは皆さんの活動をより充実させていくためのコーナーです。



会員を増やそう



なか区民活動センター登録団体であれば、メンバー募集を書いて掲示できます（指定の用紙があります）。サイズはA4で、掲示期間は1年半です。こちらの掲示を見て、メモを取っている方を時々みかけます。会員を増やしたい方、ボランティアスタッフを探している方、こちらに掲示を出して見ませんか？



なか区民活動センター登録団体の方々専用の、イベントや講座のチラシ置き場です。



可動式書架には、

- 1「他区の人材バンク」
- 2「他区の活動グループ」
- 3「事業報告書」
- 4「事例集・解説書」

を置いています。他区の人材・グループは、中区で探している人材・グループが見つからなかった場合にきっとお役に立ちますよ。

事業報告書・事例集は県内を中心に様々なセンターや施設のものを置いています。講座実施等、事業計画の参考にしてみてください。



中区の活動グループ検索に「活動ガイド」を、中区の人材バンクの検索には「街の先生」をご覧ください。両方とも隔年で更新して、新冊子を発行しています。



ナカログ「初夏号」で設置のご紹介をしたミニ図書コーナーです。横浜や中区に関する本があります！館外貸し出しはしてませんので、ご了承ください。



おや？今日も活動情報交差点コーナーで調べものをしている人がいますな！皆さんもぜひ活用しよう！



なか区民活動センターの風景 11月～1月

ミーティングエリア



2009年11月に、横浜地域SNS「ハマッチ！」を知るための講座が、横浜コミュニティデザインラボの主催で開催されました。

ミーティングエリアを上手に活用し、円形のテーブルの周りには講師PCはまかせのメンバーが数人つく形での講座となりました。これを機に、ハマッチ！を利用する方が増えるといいですね。



(※SNSとは…人と人とのつながりを促進・サポートする、コミュニティ型のWebサイトのことです)



最近人気の高いIT交流エリア。

VistaとXPがそれぞれ1台ずつ配備されています。普段は、活動に必要な資料探しや名簿作成、また、ご自身の学習に使う方が多かったです。12月は年賀状作成の練習をするといった姿もありました。これからもどんどんご利用ください！（ご利用の際にはまず窓口どうぞ）

IT交流エリア

なか国際交流ラウンジ

2009年9月より、なか国際交流ラウンジ事業の「学習支援」が始まりました。

毎週木曜日午後より、外国籍生徒たちが、学校の授業をより理解するためにボランティアサポーターから勉強を教わります。また、11月からはニューカマーの為の日本語教室（木曜午前中）もスタートさせ、外国人支援に力を注いでいます。



研修室

研修室は相変わらず人気が高く、グループのミーティングだけでなく、講習会や講演など様々な使い方をいただいています。

予約が取りにくい場合はミーティングエリアの予約や、近隣の施設のご紹介も可能ですのでぜひご相談ください！



センターからのお知らせ



こちら

なか区民活動センターの入口に入って正面の壁に、巨大地図ができました。道に迷われた方や、観光客の方、お散歩中の方に大好評です。センターにいらっしゃいましたら、ぜひ見て行って下さいね！日本大通り周辺MAPも、引き続き配布しております。

なか区民活動センターで**20年度**（2008年4月1日～2009年3月末日）に団体登録をした団体は、3月末日で団体登録証の期限が切れます。登録更新のご案内を後日お送りしますので、それに従って手続きを進めてください。

センターからのお知らせ

「なかく街の先生ガイド」

9月より更新・編集作業を進めてきた「なかく街の先生」の冊子が、従来の「なかく街の先生・生涯学習ボランティアバンク登録者名簿」より「なかく街の先生ガイド」へと名前を変更し、リニューアルされました。「街の先生」自身による手書きのページや利用方法、なか区民活動センターの施設紹介など、今までなかった内容が盛りだくさんの新しいガイドブックです。発行は、1月末を予定しております。ご不明な点がある方、街の先生の利用や登録を希望する方は、いつでもセンターへお越しください！スタッフが親切丁寧にご説明いたします。



ぜひご利用・ご登録ください！

今年も！ゴーヤプランターがお花のプランターに

昨年に続き今年もゴーヤを植えていたプランターに、寒い冬の日も笑顔にしてくれるお花やグリーンを植えました。クリサンセマム・ノースポールやパンジーなど数種類です。なか区民活動センターにお立ち寄り際には、是非プランターもご覧くださいね。



ZAIM CAFE 閉店

なか区民活動センターのある ZAIM 別館と、ZAIM 本館の間にはありました「ZAIM CAFE」が 2009 年 12 月 31 日をもって閉店となりました。今までご利用ありがとうございました。

なか区民活動センター 施設利用のご案内

中区民や横浜市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・地域活動など）をサポートする施設です。

＊ 開館時間

午前 9 時～午後 9 時

＊ 休館日

毎月第 4 月曜日
(祝・休日の場合は
翌火曜日及び年末年始)

＊ 施設の利用について

中区民・横浜市民の自主的な活動（市民活動・生涯学習・ボランティア活動・地域活動などの公益的な活動）にご利用いただけます。研修室や一部の設備の利用には団体登録が必要です。

＊ 利用登録

研修室・ミーティングエリア・印刷室の予約、貸しロッカー・レターケース、貸出機材を利用する場合は利用登録が必要です。登録申請にはセンタースタッフとのヒアリングや審査があり、少々お時間をいただきます。



「ナカログ」はバックナンバーも含めて、なか区民活動センターのホームページでもご覧いただくことができます。

なか区民活動センター ホームページ
<http://www.city.yokohama.lg.jp/naka/ncac/>

なか区民活動センターマスコット「もなか」



「なか区民活動センター情報誌・ナカログ」編集・発行／なか区民活動センター編集室 イラスト(もなか)／小林 問合せ／なか区民活動センター(中区地域振興課) TEL 045-224-8138 FAX 045-224-8343 〒231-0021 横浜市中区日本大通 34 ZAIM 別館 1 階 E-mail: na-katsudou@city.yokohama.jp